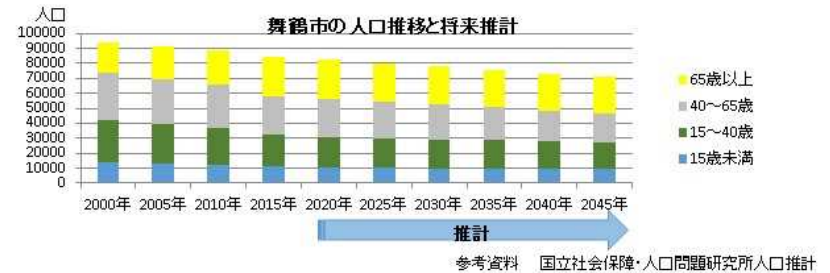


「人をつくり、地域を創造する生涯学習社会の推進 ～舞鶴版社会教育のあり方～」概要

地域を取り巻く現状と課題

少子高齢化の急速な進行により、人口が減少



○ 地域コミュニティの衰退

- ① **人と人との関わり、地域のつながりについて**
 - ・住民の関わり減少・子どもの卒業後保護者おしとの関わり減少・情報不足・スマホ依存住民がゆるやかなつながり、負担を軽減しながら地域の状況に応じた取り組みと情報提供が必要
- ② **子どもの交流について**
 - ・他の子どもへの無関心・子どもと地域のつながり減少・子どものコミュニケーション能力の低下子どもが地域社会を意識できるよう、地域全体で子どもを育てることが必要
- ③ **子育て世代に関して**
 - ・親の孤立化・親おしとのつながり希薄化親の交流や悩みを解消することの支援が必要
- ④ **社会的弱者に関すること**
 - ・高齢化社会の進行・グローバル化の進行・障害者への関わり減少積極的な社会参加、他者への理解促進、つながりづくりが必要

○ 少子高齢化と人口減少

- ① **担い手に関すること**
 - ・役員の高齢化・担い手不足・再雇用増加に伴う地域参画機会の減少働きながらでも関われる地域システムの構築や、多様な団体との連携が必要
- ② **子育て世代に関すること**
 - ・少子化で親の成長機会減少・核家族化で祖父母からの伝承機会減少・親の孤立化保護者の相談支援、つながり支援が必要
- ③ **高齢者に関すること**
 - ・高齢化社会の進行・人生100年時代の到来高齢者の生きがいづくりや積極的な地域参画への働きかけが必要
- ④ **若者の地域への関心について**
 - ・若年層の地域離れ・世代交流減少・地域活動に対する意識差の不安増・情報不足若者が参加しやすい環境づくりが必要

「人をつくり、地域を創造する生涯学習社会の推進 ～舞鶴版社会教育のあり方～」概要

舞鶴版社会教育基本理念

ゆるやかに人がつながる地域を目指して ～あなたが輝く関心型社会～

人が成長し、つながりを創り出していくためには、一朝一夕にできるものではなく、幼い頃から意識して育成することが必要である。そのために、子どもたちは幼少期から成人世代と多く関わるなかで、様々なことを学び受け継ぎながら成長し、成人世代は自分より下の世代と積極的に関わるなかで、様々なことを伝えながら育てていく。その中で他者に関心をもつこと、また、関心や興味をもつものをきっかけに、人の出会いを生み出しながら、学び続け、ゆるやかにつながり、住民が生き生きと暮らすことができる地域社会を創り出していくことが重要である。

「関心型社会」・・・様々な人の関心・興味を介してつながる地域社会のこと

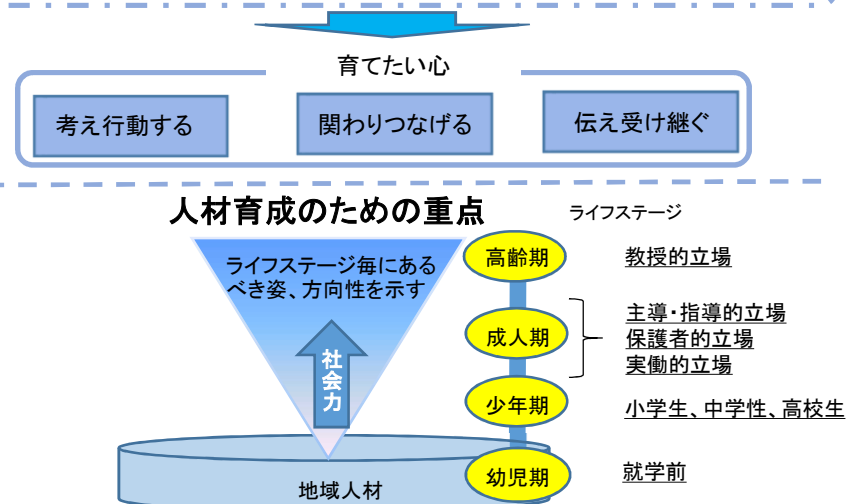
目指す地域のあり方

- 1 ゆるやかに人がつながり、お互いを気にかけることができる地域**
個人の価値観等を尊重しつつ、ゆるやかなつながりの中で、いざという時には助け合える関係を持つことが必要
- 2 子どもとともにつながることができる地域**
次代の担い手である子どもや若者と繰り返し関わり、子ども、若者たちに夢や希望を芽生えさせることができるような環境が必要
- 3 一人ひとりの違いを理解し、つながることができる地域**
すべての人が孤立することなく、安心して暮らしていけるよう、人の違いや文化の違いを理解し、共生していくことが重要
- 4 広い視野で、新たなつながりを創出できる地域**
一つの自治会で解決できないことは、隣の自治会や市町、多様な団体など広域的なコミュニティで解決していくという補完が必要。
また、市民が今まで培ってきた経験を活かし、新たな学びを地域に還元させるなど市民一人ひとりの力を借りていくことも必要

目指す人材像と人材育成のための重点

目指す人材像

人との関わりを大切にし、つながりを創り出すことができる人
緩やかな関係のなかで人と付き合い、人と人を紡ぎ、物事を前向きに捉え、未来に向けて踏み出していける人



人づくりのための重点

育てたい心

ライフステージにおける人材の姿

| | 幼児期(就学前) | 少年期(小学生、中学生、高校生) |
|--|---|--|
| 考え行動する 自ら考え学び行動を起こし、思いや考えを伝えることができる | <ul style="list-style-type: none"> ・遊びのなかで、自分で考え、やってみたいという思いや物事に興味を持つ ・ルールやマナーを学び、守り、規則正しい生活を身につける | <ul style="list-style-type: none"> ・役などを経験することで、責任感や人の役に立つ実感を持つ ・自分で考え、自分のやり方を見出しながら、解決に導くことを身につけることや、チャレンジする意識を持つ ・夢や目標を持ち自分の将来を見据える意識を持つ |
| 関わりつなげる 他者と関わりを持ち、理解し、人との絆を大切に思うことができる | <ul style="list-style-type: none"> ・人と接し、コミュニケーションすることを始める ・人と接する中で、自分と他人との違いを理解する心を持つ ・人との関わりのなかで人に対して興味や親近感を持つ | <ul style="list-style-type: none"> ・人と接する機会を多く持ち、コミュニケーション能力を高めるとともに、そのなかで他人と自分の違いを理解する心を持つ ・多世代と関わる中で、命の大切さ、他人のことを気遣える心を持つ ・成長にあわせて、地域視点を身近な場から徐々に広げる ・人への感謝の心や人への憧れを持つ |
| 伝え受け継ぐ 地域に誇りと愛着を持ち続ける | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の「ひと・もの・こと」に親しみと関心を持つ | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の「ひと・もの・こと」に親しみと関心を抱き、身近な地域に“すき・楽しい・いいね”などの肯定的な印象を持つ |
| 必要な具体策例 | <ul style="list-style-type: none"> ・学んだことや、練習した成果を発表する場の提供 ・他の保護者や多世代と交流できる場の提供 ・自然と触れ合い、自由に遊ぶことができる場の提供 ・地域の歴史、文化・芸術などを学び、直接触れることができる場の提供 ・身近な地域のボランティア活動への参加促進 | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力向上のための実践学習 ・野外活動を通じ、自分で考え解決することを学ぶ機会の提供 ・親子イベントであっても、一人でも参加でき交流できる場の提供 ・異年齢の子ども同士、障害のある人と交流できる場の提供 ・多世代でまちづくりに関して議論する場の提供 ・スポーツ選手、演奏者、文化人などを生で見たり交流できる機会を提供 ・地域の歴史・文化・自然、地元企業のことを学ぶ機会の提供 ・学校、地域、家庭で様々な役割を与え、社会的役割を意識する機会を提供 ・ボランティア活動への参加と呼びかけ |

人づくりのための重点

育てたい心

ライフステージにおける人材の姿

| | 成人期(実働的立場) | 成人期(保護者的立場) |
|---|---|---|
| <p>考え行動する</p> <p>自ら考え学び行動を起こし、思いや考えを伝えることができる</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・役職に応じた専門的知識を習得するなど、自己実現に取り組む ・今まで培ってきた経験を様々な場で試しながら経験値を拡大していく ・情熱、夢、希望を持ち続け、チャレンジできる場を見出す意識を持つ ・余暇を生かして趣味を見つけ、様々なことに生かす | <ul style="list-style-type: none"> ・地域社会での自分の役割を認識する ・子育てなどで、経験してきたことを生かしていく意識を持つ ・子どもの自主性や規律、マナーを育成する意識を持つ ・子どもの成長段階に応じ、様々な経験をさせる意識を持つ |
| <p>関わりつなげる</p> <p>他者と関わりを持ち、理解し、人との絆を大切に思うことができる</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・上の世代から少しずつ引き継ぐ意識を持つ ・習得した専門性を生かし、多職種の人と積極的に関わりを持つ ・様々な役や活動を通じ、社会的役割を認識し、多くの人と関わる意識を持つ ・下の世代と関わりながら、引き継いだことを伝えていく意識を持つ | <ul style="list-style-type: none"> ・同世代の存在を認識し、巻き込む意識を持つ ・子どもに自分の社会での役割や関わり方を見せ伝える意識を持つ ・家族愛を育み、子どもの他者への感謝や思いやりを持つ心を育てる意識を持つ |
| <p>伝え受け継ぐ</p> <p>地域に誇りと愛着を持ち続ける</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の「ひと・もの・こと」に親しみと関心を抱き、身近な地域に肯定的な印象を持ち続け、それを伝えていく意識を持つ | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の「ひと・もの・こと」に親しみと関心を抱き、身近な地域に肯定的な印象を持ち続け、それを伝えていく意識を持つ |
| <p>必要な具体策例</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション力向上のための実践研修（アクティブラーニング、グループワーク等） ・広報紙などで市内在住の若者を紹介 ・外部審議会などに若者が参加できる機会を提供 ・仲間同士、カップル、一人でも参加可能な講座等の提供 ・地域行事や各イベント、ボランティアなどへの参加促進 ・既存イベントを改善し、部分的に世代向けに発展させていく ・ニーズに合致した講座等の実施と他機関の開催状況を提供 ・多職種職員等とキャリアアップのための勉強会、交流機会の提供 ・自分の意見・活動がまちづくりに生かされたり、新たな学びを得られる仕掛けづくり ・地域の歴史・文化・自然を学ぶ場、学んだことを伝える場の提供 ・企業等と連携し、広く研修機会を提供 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもとのコミュニケーションを学ぶ場の提供 ・子どもの結婚に関し、アドバイスや情報を得られる機会の提供 ・子育てに関する情報、研修、支援事業の情報提供 ・開放的な場を利用し、子どもと一緒に参加し他者交流できる場の提供 ・学校との協働促進 ・子どもとボランティア活動への参加促進 ・悩みを抱える親に寄り添える、関係者等の研修内容を充実 |

人づくりのための重点

育てたい心

ライフステージにおける人材の姿

| | 成人期(主導・指導的立場) | 高齢期(教授的立場) |
|---|---|---|
| <p>考え行動する</p> <p>自ら考え学び行動を起こし、思いや考えを伝えることができる</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・担い手としての自覚を持ち、役職などを経験しながら、社会の中における自分の役割を認識し、できることを見出す ・役職に応じた専門的知識を習得するなど、自己実現に取り組む ・地域社会のなかで、今まで学んで得たことを積極的に生かす | <ul style="list-style-type: none"> ・趣味などを通じ、仲間づくりや地域と自発的な交流を持つ ・今まで培ってきた知識や技術を社会で活用する ・地域のことに広く関心を持ち、自分に出来ることを見出す |
| <p>関わりつなげる</p> <p>他者と関わりを持ち、理解し、人との絆を大切に思うことができる</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・各世代を意識し、多様な人の違いを理解しながらフォロワーとして巻き込む意識を持つ ・上の世代から受け継ぎ、時代に合った未来への道筋を示す意識を持つ ・下の世代のために、環境を整え、関わり育てる意識を持つ ・若い世代にチャレンジする場を与えて育てる意識を持つ | <ul style="list-style-type: none"> ・各世代に長く関わる意識を持つ ・自分の生き方を見せながら、今まで得たことを下の世代に伝えていく ・多種多様な意見を取り入れ、価値観を受容する |
| <p>伝え受け継ぐ</p> <p>地域に誇りと愛着を持ち続ける</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の「ひと・もの・こと」に親しみと関心を抱き、身近な地域に肯定的な印象を持ち続け、それを伝えていく意識を持つ | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の「ひと・もの・こと」に親しみと関心を抱き、身近な地域に肯定的な印象を持ち続け、それを伝えていく意識を持つ |
| <p>必要な具体策</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション力向上のための実践研修 ・仲間同士、あるいは一人でも参加可能な講座等の提供 ・まちづくりなどに関して多世代で議論する場の提供 ・ニーズに合致した講座等の実施と他機関の開催状況の提供 ・地域の歴史・文化・自然を学び、学んだことを伝える場の提供 ・多世代で参加できる地域行事、イベント等の実施 ・スポーツ選手、演奏者、文化人等の姿を下の世代に生で見せ、夢、目標、憧れを抱かせる場の提供 ・ボランティア活動に参加し、地域貢献に寄与する場の提供 ・企業等と連携し、広く研修機会を提供 | <ul style="list-style-type: none"> ・培ってきた知識や経験を各世代に伝える場の提供 ・高齢者が講師として活躍できるマッチング支援及びその情報提供 ・ニーズに合致した講座や目標を持ち参加できる講座等の実施 ・学んだことを語り合う場や、練習成果を発表する場の提供 ・仲間同士、あるいは一人でも参加可能な講座等の提供 ・サロンなど気軽に集まれる場の提供 ・多世代で参加できる交流事業の実施 ・自らの活動が、まちづくりに生かされる仕掛けづくり ・ボランティア活動への参加 |